群馬大学情報学部 学部案内 2023

ひとと まじわる

まなび つながる

みらい ひろがる

まだみぬきみに であえるばしょ

あらたなぼくに であえるばしょ

まじわる つながる ひろがる

目次

- 4 学部長挨拶
- 5 学部概要
- 6 カリキュラムツリー
- 8 教員紹介
- 12 プログラム紹介
- 20 留学と GFL
- 22 就職支援・進路情報
- 24 入試情報
- 26 教えてセンパイ! Q&A

学部長挨拶

高山 利弘

Takayama Toshihiro

群馬県生まれ。1986 年 本学教養部に赴任。
1993 年 社会情報学部。2021 年 4 月 情報学部。
専門は日本文学、言語文化。歴史文学や軍記文学をめぐるテキストの解読、説話伝承や日記・記録等をめぐる言語情報の諸問題を研究している。
『訓読 四部合戦状本平家物語』(単著)、『校訂延慶本平家物語 巻二』(単著)、『同 巻七』(単著)、『軍記物語研究叢書2軍記文学の始発——初期軍記』(分担執筆)、「祇園女御説話の方法」、「『源平闘諍録』の志向」などの著書・論文がある。



群馬大学情報学部は、社会情報学部と理工学部電子情報理工学科情報科学コースを母体とする学部です。 「人文情報」「社会共創」「データサイエンス」「計算機科学」の4つの教育プログラムを擁しています。

群馬大学「情報学部」が他大学の情報系学部と異なるのは、社会情報学部の教育プログラムを継承する 人文科学分野と社会科学分野を厚くしている点です。

かつての「情報化社会」は「情報社会」へ、そして「高度情報化社会」に、さらには「高度情報社会」 というように、すさまじい速度で進展しました。言語表現としてはわずかな文字数の違いに過ぎませんが、 情報をめぐる新たな変化のきざしは、たちまちのうちに社会を席巻し、実体を伴った世界を形づくってい きました。それとともに、我々の日常生活もまた大きな変貌を遂げていったといえるでしょう。

とはいえ、物心がついた頃から情報機器に囲まれた環境にあり、スマホやネットなどを自由に使いこなす若いみなさんにとっては、高度情報社会とは自明の世界であり、このような物言いは、これらを経験した古い世代の人間のとらえ方に映るでしょう。しかし、未来を見据える上で、ここで少し立ち止まって、高度情報社会はどのようにもたらされたのか、そしてそれは何によって支えられているのかなどについて考えてほしいのです。「情報」という言葉の背後には、文字としては見えないさまざまな事象が存在しています。

高度情報社会においては新たな課題が次々と押し寄せています。たとえば、日常生活に関わるさまざまな業種において、日々生成、蓄積される「ビッグデータ」の存在はご存知と思います。それらをどう利活用するかという問題、その一方で、個人情報や権利などに関わるデリケートな問題も存在します。さまざまな課題をかかえつつ、高度情報社会は次のステージへと展開していくことでしょう。その際、情報やデータの精緻な分析が必要なのはいうまでもありませんが、それとともに、人間および社会にとって、それらの分析結果がどのような意義を持つのかを見定める視点も重要です。

本学部の入試は文系・理系を問わず、受験科目を選択することが可能です。それは本学部での〈学び〉の総体が文系・理系にとらわれないことも意味しています。高校生のみなさんは文系・理系のクラスに分かれて勉学に取り組んでいることと思いますが、それは受験のための便宜的な区分にすぎません。情報学部での〈学び〉によって文系・理系の殻を破り、新たな価値観と可能性を見出してください。

学部概要

情報を基軸とした文理横断の教育

データサイエンス教育の拡充

情報学部では、科学技術と人間社会の調和が求められる持続可能社会の実現において、 情報を基軸とした文理横断型の教育により、Society5.0を支え、 IoT、ビッグデータ、統計的解析手法等のスキルを持ち、 人文科学、社会科学、自然科学の知識を有した人材を育成します。

1年次 学部基盤教育

どのプログラムにおいても基軸となる専門能力を養い、プログラム横断型の科目の履修を通じて文理融合による俯瞰力を育成

希望するプログラムを選択 2年次

ゼミナール(演習) 3年次

融合型PBL(Project Based Learnig:課題解決型学習)

4年次 卒業研究



社会共創プログラム

情報政治論

情報社会と人権

情報社会と倫理

社会学的コミュニケーション

育成する人物像

人文科学的知見を活用して高度情報化社 会における課題を探索する能力を習得し 課題解決のための実践的理念を供給する 能力を習得します。

将来のキャリアビジョン

マスコミ・メディア産業/情報通信関連企業 /広報部署/企画·調査部署/公務員/社 会起業家 など

情報法・行政法

経済学基礎論

政策情報論

高度情報化によるシステム(制度)の変化に ついて、社会科学的知見を活用して課題を 発見し、社会的課題の解決および社会目標 の達成のためのシステム(制度)の構築や方策 を提案できる能力を養成します。

公務員/金融機関/情報通信関連企業/企 画・営業部門/証券アナリスト/ファイナ ンシャルプランナー/経営コンサルタント /アクチュアリー など



機械学習

確率統計

数理最適化

育成する人物像

社会全体から集められるビックデータを、 情報システムを利用して収集する方法を設 計し、集まったデータから、目的とする価 値に適合した解決策を導く能力を養成しま

将来のキャリアビジョン

データサイエンティスト/システムエンジ ニア/情報サービス業・金融業・製造業等 のIT関連研究開発者/公務員/アクチュア リー/経営コンサルタント/医療情報技術 者 など

人工知能

計算機科学プログラム

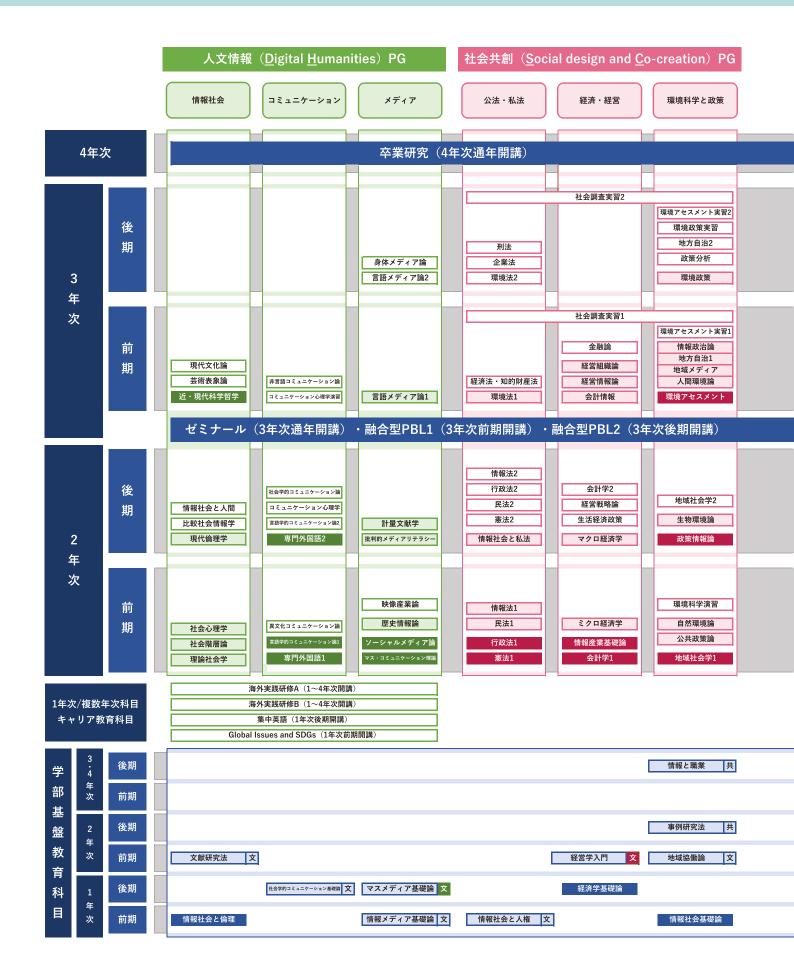
育成する人物像

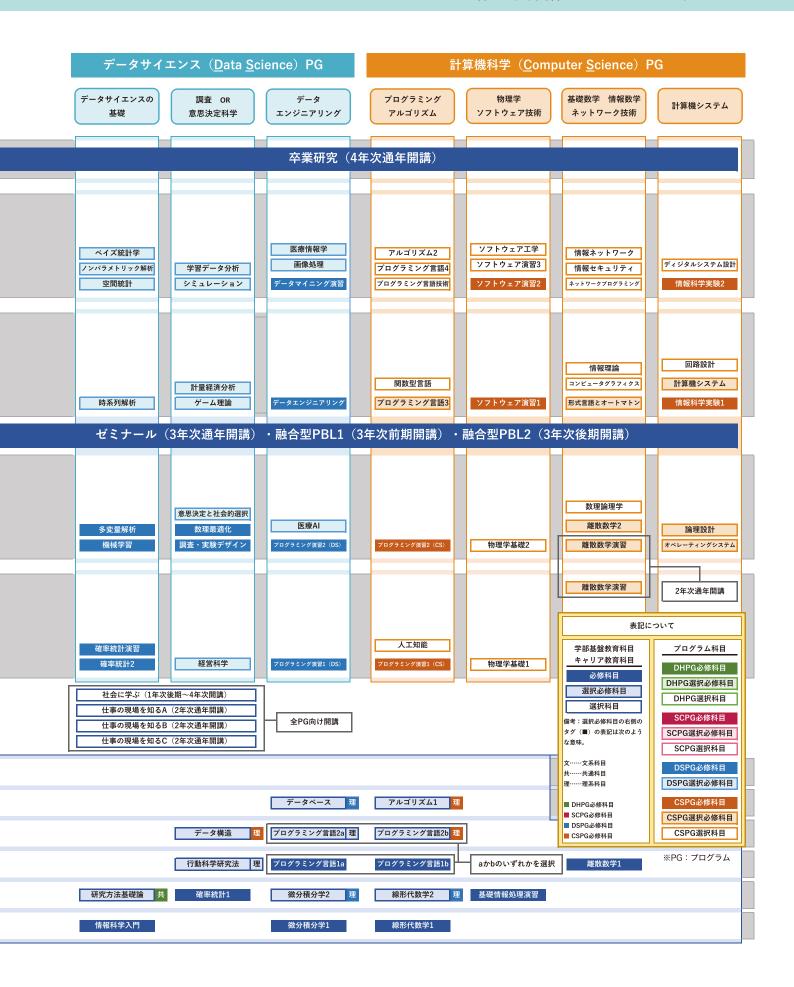
計算機や情報ネットワークをその数理的 原理から理解することで、進歩の早い情 報技術をフォローアップできる能力をも ち、人丁知能や各種情報システムを研究 開発できる能力を育成します。

将来のキャリアビジョン

ITエンジニア/情報通信機器開発者/組込 みシステム設計開発者/システムエンジニ ア/企業等のIT関連研究者 など

カリキュラムツリー





教員紹介



天野

- 専門分野
- ·計算量理論
- アルゴリズム論
- 機械学習

|| 研究内容

コンピュータを効率良く使用する方法や、その限界を 数学的に研究する、理論計算機科学と呼ばれる分野 の研究をしています。



荒木 徹

- 専門分野
- ・グラフ理論
- ・組合せ最適化



SNSのフォローの関係や道路や鉄道などの「つなが り」は、数学的にはグラフという方法で表現されます。グラフ上の数学的な問題を、コンピュータを使って解 いたり、理論的に解いたりするための方法を研究して います。



荒木 徹也

- 専門分野
- ・グラフアルゴリズム
- ・ソーシャルビッグデータ

Ⅱ 研究内容

twitterなどのソーシャルデータに対して、機械学習・ -タマイニング・。自然言語処理などの技術を用い て現実社会に有効な知見を得るための研究や、デー タ可視化・経路探索・施設配置問題などの研究に取 り組んでいます。



安藤 崇央

- 専門分野
- ・ソフトウェア工学
- ·形式手法

研究内容

ソフトウェア工学、主にソフトウェアライフサイクルの各 段階に形式手法を適用する手法やツールについて研 究・開発を行っています。また、近年ではスマートモビ リティに関する研究にも携わっています。



研究内容

石川 真-

- 専門分野
- ·植物環境生理学
- •植物生理生態学

温暖化や地域開発で生じた環境問題解決のための、 生物多様性の保全・外来生物の抑制、地域生態系 再生、ビオトープの育成管理方法の研究をしています。



井門 亮

- 専門分野
 - ·言語学
 - ·語用論
- 研究内容

話し手が発したことばを聞き手はどのように解釈して いるのだろうか、という疑問をもとに、コミュニケーショ ン・発話解釈の仕組みや、ことばの意味について語用 論を中心とした言語学的観点から研究をしています。



伊藤

- I 専門分野
- ·理論社会学
- ·情報社会論



(高度)情報社会とは何なのか、よりよい情報社会を つくるにはどうしたらよいのか、そもそもよりよい社会 とは何なのか、といったことについて社会学や社会情 報学の道具を使って探求しています。



岩井 淳

- 専門分野
- ・社会情報システム学
- ·意思決定支援論



「社会の幸せに結びつく情報化」が目標、インターネッ ト上の匿名性やストレスの問題を考えつつ、社会的な 意思決定の支援方法を研究しています。



江良 亮

- I 専門分野
- ·開発経済学
- ·実証経済分析



経済学を専門としており、中でも開発途上国の経済 発展を分析する開発経済学、そして情報通信産業の 生産性を考察していくことを主な研究対象としてい ます。どちらもデータという定量的な情報をもとに分析 を行っています。



大澤新吾

- 専門分野
- ・ネットワークの構成
- 分散アルゴリズム



- _ . -タ・ネットワークをグラフでモデル化し、それ らの構成方法や構造を研究しています。また、分散ア ルゴリズムの研究を行っています。



研究内容

を研究しています。

直哉 太田

| 専門分野

コンピュータビジョンとはロボットの目を作ること、自

律走行ロボットとは人間が操作しなくても自動的に

移動するロボットのことです。私の研究室ではこれら

- ・コンピュータビジョン
- 自律走行ロボット



大塚 岳

- I 専門分野
- ·非線形解析学
- ·応用数学

Ⅱ 研究内容

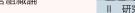
結晶で見られるような多面体構造や、界面が成長す ることで生じる界面の衝突・融合・生成・消滅などを 含めて、モノの形を変化する様子を未知関数の方程 式として数学的に捉え解析する研究と、その応用を 行っています。



研究内容

大野 富彦

- 専門分野
- ・経営学
- ・サービス・マネジメント
- 経営組織論



観光地・温泉地の価値共創プロセスとそのマネジメ ントのあり方について、個別企業(旅館等の宿泊業 が中心)と地域の両面から研究しています。



奥 寬雅

- | 専門分野
- · 高速画像処理 ・高速光学デバイス
- 研究内容

我々の周囲は人や車などが行き交う動的な環境と なっており、このような環境に対応して高速かつ適応 的に映像の計測や投影を行う技術を研究・開発して 次世代のメディアテクノロジーを創出することを目指し ています。



奥貫 圭一

- I 専門分野
- ·地理情報科学
- ·都市工学

研究内容

都市や地域のさまざまな問題に対して、データ解析 の技法をとりいれながら、地理情報システム(GIS)を どのように活用していけば私たちの日常生活に役立 てられるか研究しています。

情報学部には、さまざまな専門分野を履修できる環境が整っています。 自分の興味のある分野が見つかるはずです。



敏克 柿本

- | 専門分野
- ·社会心理学
- ・グループ・ダイナミックス



人の社会性の諸相の探求。特に、環境問題や集団間 関係をシミュレートする「仮想世界ゲーム」を使い、集 団内・集団間のダイナミックスを探っています。持続可 能な社会の構築に向けた学術的貢献を模索していま



片山 佳代子

- 専門分野
- ・疫学
- ·社会医学
- ·臨床統計学

研究内容 がん予防研究を中心に医療ビックデータを使った研 究に従事しています。また解析結果をいかにわかりや すく国民に還元するか、情報発信の在り方、可視化に 関する研究を行っています。



加藤 毅

- 専門分野
 - ·Al
- ·機械学習

研究内容

AIは、昨今急速に発展し、人間関係に深く浸透してきま した。私は、AIに関する汎用的な技術の開発に加えて、 環境工学や生物学など異分野におけるAIの応用の模 索を行っています。



河島 基弘

- 専門分野
 - ·社会学
 - メディア論
 - ·倫理思想

研究内容 メディアによる多文化表象の問題、人間と動物の関係

進化心理学などに興味を持っています。

がテーマです。最近は特に、各国の食文化、道徳哲学、



憲-河西

- 専門分野
- ・ 待ち行列理論
- 確率モデル

研究内容

オペレーションズ・リサーチにおける待ち行列理論や マルコフ過程、及びそれらを応用した情報通信ネット ワークのモデル化と性能評価法を研究しています。



北村 純

- I 専門分野
 - ·行政学
 - ·地方自治論

研究内容

行政学・行政史(行政の歴史)、「国と地方の関係」の 政策過程分析、行政学と社会情報学の融合的な研 究(政府情報システム論、公文書管理改革)などを行 っています。



宰弘

- 専門分野
- ・会計学
- ·環境管理会計

·CSRマネジメント

企業が環境問題や社会問題にどのように取り組んで いるのかを、「マテリアルフローコスト会計(MFCA)」、 「マネジメント・コントロール・システム(MCS)」といっ た会計手法や会計理論を用いて研究を行っています。



吉良 知文

- 専門分野
- ・数理技術に基づく社会 制度設計



様々な問題を科学的に解決するための道具(数理最 適化、ゲーム理論)を用いて、公平で納得性の高い社 会のしくみを設計する研究をしています。保育所の利 用調整など、我々の成果が現実社会で活用されます。



草野 邦明

- 1 専門分野
 - ·地理情報科学
 - ·人文地理学

研究内容

地理情報システム(GIS)と小地域統計を用いて都市 の社会・経済的事象を明らかにする研究をしています。



小竹 裕人

- I 専門分野
- ·公共政策論(経済学)
- ·政策評価
- Ⅱ 研究内容

サービスの行き渡る範囲の狭い公共サービスは不公 平であるとされてきましたが、地域では買い物弱者問 題など狭い範囲の問題が顕在化しています。公平性 に留意しつつも局所的な社会問題解決のための政 策研究を行っています。



齋藤 翔太

- 専門分野
- ・情報理論とその機械 学習などへの応用
- 研究内容

ディジタルデータの圧縮や通信に関する数学的な理 論である情報理論を研究しています。また、情報理論 は情報を扱う科学の基礎理論としても重要であり、情 報理論を機械学習などへ応用する研究を行っていま



坂田 勝彦

- I 専門分野
 - ·社会学
 - 牛活史
- ·地域社会論

私たちが日々の暮らしを営む地域社会にはそれぞれ に固有の成り立ちと課題があります。そうした地域社 会の過去と現在の関係について研究しています。



坂本 和靖

- 専門分野
- ·計量経済学
- · 労働経済学



数量データを用いて、社会保障制度が人々の行動・ 満足度に与える影響を検証し、望ましい働き方・家庭 生活のあり方について研究しています。



柴田 博仁

- 1 専門分野
- ・インタラクションデザイン
- ·認知科学

研究内容

道具次第では人は賢くもなり、愚かにもなります。人を 賢くする道具を作りたい。特に興味があるのは読み書 き。ICTを用いた新たな読み書きの環境構築を目指し ます。



嶋田 香

- 専門分野
- ・データ科学 ·知能情報学
- 研究内容

進化、免疫、群知能といった生物界にみられる種々の メカニズムを参考にした新しい情報処理技術に関心を 持っており、大規模化・複雑化するデータの分析に役立 つアルゴリズムやその応用法を研究しています。



末松 美知子

- 専門分野
- ·比較演劇
- ·表象文化論
- 研究内容

演劇など世界の様々な舞台表象について、その社会・ 文化的背景や現代にどのような意味を持つのかを研 究しています。身体というメディアを通して人間や社会 について老察します。

*2022年度をもって退職となります。



杉山 学

- 専門分野
- ・オペレーションズ・リ **サ**--チ
- ·経営科学

Ⅱ 研究内容

オペレーションズ・リサーチや経営科学と呼ばれる学 問分野(OR/MS)が私の主な専門です。特に総合評 価を行うための数理的意思決定支援手法の開発や 実証分析を中心に研究しています。



関 庸一

- 専門分野
- ・データマイニング
- ·統計的学習理論
- ・応用データ解析

研究内容

デジタル化され大量に収集/蓄積されたデータを扱う 方法として、データマイニングなどのデータ解析の技 法とその応用の方法を研究し、「データで物を言う」 (意思決定する)方法を考えています。



高井 ゆと里

- 専門分野
- •哲学
- · 倫理学

Ш 研究内容

第一に、西洋哲学の歴史を研究しています。第二に、ど のようにすれば社会の中で正しく医学研究ができるか を考える、研究倫理の研究をしています。



研究内容

理 高木

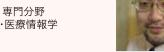
専門分野

病院には診療に関する膨大なデータが蓄積されてお

り、今後何百年以上もの間利用されます。このような

データに対し、プライバシー保護の問題を含め、如何

にして収集・管理・活用していくのかを研究しています。



·量子情報科学

康博

·量子計算理論

高橋

専門分野

研究内容

量子コンピュータによる高速計算を実現するためのア ルゴリズムの設計や量子コンピュータの計算能力の限 界の解明に取り組んでいます。



高山 利弘

- 専門分野
- ·日本文学
- ·言語文化
- 研究内容

文学作品や日記・記録などの文献史料、説話や伝承 などの分析・解読を通して、日本の古代社会における 情報の在り方と文化の研究をしています。



浩司 千田

- 専門分野
- 情報セキュリティ
- ・プライバシー



社会課題の解決やサービス向上のためのデータ分析 に必要となる個人情報や機密情報を安心安全に利 活用できるようにする技術や基準の研究をしています。



修治 鳶島

- 専門分野
- ·計量社会学
- ·社会階層論

研究内容

学力調査や社会調査のデータを用いた計量分析を 通して、家庭背景による教育機会の格差・不平等が 生み出されるメカニズムについて研究を行っています。



長井 歩

- 専門分野
- ·人工知能、
- ·深層学習、探索

研究内容

古文書のくずし字を深層学習で認識する研究を行っ ています。最新の深層学習は画像、自然言語、音声を 統一的に扱えるので、実は波及効果が大きいです。



中野 眞.

- 専門分野
- ・アルゴリズム
- ·最適化



様々な問題を、少しだけのメモリを使って、高速に、簡 単に解く、アルゴリズムの設計技術を開発しています。 この技術を使って、世界最速のアルゴリズムを多数開 発しています。



清仁 永野

- 1 専門分野
- ·最適化理論
- 機械学習
- ・ネットワーク最適化

研究内容

人間関係や道路網など、多くの現象はネットワークと して扱えます。ネットワーク等を題材に、数学的手法を 世の中の役に立てるための研究をしています。



西村 尚之

- 専門分野
- 森林の生態や保全に 関わる研究
- 研究内容

森林の成り立ちや移り変わりのメカニズムに関する研 究や、長期的な観測によって森林に及ぼす人間や自 然撹乱の影響に関する研究を行っています。



淑子 西村

- I 専門分野
- ·行政法
- ·環境法

Ⅱ 研究内容 行政や環境に関する法政策、裁判例を研究していま す。近年は、原発避難者訴訟やハンセン病政策の歴 史に関心を持っています。



浜名 誠

- 専門分野
- ・ソフトウェア科学
- ・関数型プログラミング 言語

研究内容

ソフトウェアの基礎理論とそれを応用した高度プログラ ミング言語技術研究を行っています。基礎理論(書換 系)は、プログラミング言語、人工知能、セキュリティなど 幅広い応用を持っています。



平田 知久

- 専門分野
- ·近·現代思想史
- ·比較社会学
- ·社会史

研究内容

東(東南)アジアの情報メディア技術の普及と伝播のあ り方を、各国の比較と歴史的変遷から描写し、未来の 情報社会の姿をメディアから技術に関する近・現代の 思想史的背景を考慮に入れながら提示することが研 究の主眼にあります。



藤井 正希

- | 専門分野
 - ·憲法学



第1のテーマはマスメディアの活動を適正化するため の憲法論の研究。また、憲法9条の永久平和主義を 実現・発展させるために生存権を積極的活用する研 究にも興味があります。



藤田 憲悦

- I 専門分野
 - ·計算理論
 - ·数理論理学

研究内容

計算の理論、計算モデルと数理論理学の観点から情 報の基礎理論を究めます。



松井 猛

- 専門分野
- ·最適化
- ·意思決定支援

Ⅱ 研究内容

複雑化した現代社会(システム)におけるさまざまな問題に対して、最適化手法に基づいて人間や環境に優 しいソリューション(問題解決法)を開発します。



1 専門分野

松野

- ・人間情報学
- ・ウェブ情報学

省吾

SNSやライフログといった、現代の人間を取り巻くあら ゆるセンシングデータを組合わせることで、人間の持つ 感覚をコンピュータシステム上で再現する方法を研究 しています。



松宮 広和

- I 専門分野
 - ·経済法
 - ·知的財産権 他

研究内容

経済法、知的財産権法および情報法の観点から、科 学技術の発展が既存の法制度に与える影響を情報 通信の領域を中心に研究している。



宮田 洋行

- I 専門分野
- ・組合せ論

アルゴリズムの理解を深める数学、また数学を理解す

るのを助けるアルゴリズムを研究しています。

アルゴリズム理論



安川 美智子

- 専門分野
- ·社会情報学
- ·図書館情報学



情報検索システムの検索有効性を向上することを目 的として、検索関連語を用いた分類型検索の応用的 研究という観点から、多言語対応の分類型検索シス テムの開発に取り組んでいます。



山本 真祐子

- I 専門分野
- ·知的財産法

研究内容 知りがなる 知的財産法について、デザインやブランドの保護を中心に、特にファッションデザインの保護の在り方につい て研究しています。



結城 恵

- I 専門分野
- ·教育社会学
- ·多文化共生
- キャリア教育
- ・異文化コミュニケーション



細野 文雄

- | 専門分野
- ·並列/分散処理
- ・Webマイニング

研究内容

現在は対面型シミュレーションゲーム「仮想世界ゲーム」 の電子化に関する研究をしている。

人的多様性(ダイバーシティ)を活かす多文化協働の 仕組みづくりと人財養成のあり方を探るため、外国人 留学生や定住外国人に焦点を当ててアクションリ サーチを展開しています。

プログラム紹介

人文情報プログラム

人文科学的知見を活用して高度情報化社会における 課題を探索する能力を修得します。

授業紹介



社会学の理論がこれまでどのような課題に取り組み、どのような理論(=体系的な説明の試み)をつくってきたのかを解説する授業です。社会学は「近代社会の自己認識」とも言われ、社会学理論にとって近代性(現代性)をどのようなものとして理解するかは重要な焦点の一つでした。

この講義ではこの近代性の問題を軸に、社会学理論の展開を学び、これを通じて社会学的な「考え方」を理解することを目指します。

ゼミ紹介

社会学の入門書や理論的な研究書を教員と学生が一緒に読み解いていく授業です。 社会学の「理論」はいわば社会現象を理解するための「レンズ」のようなもので、それを通して見れば以前はぼんやりとしか見えなかったものがくっきりと見えたり、理解できなかったことが理解できたりするはずです。こうした社会学の理論や考え方について学び、それぞれのゼミ生が関心をもった問題を探究する能力を獲得することを目指します。



在学生インタビュー

実践的な学びを通して、確実にスキルアップ

地元の大学で、文系分野が学べるということで情報学部を志望しました。1年生の時に受講した「情報社会と倫理」という講義が面白くて、深く倫理を学びたいと思い、人文情報プログラムを選択しました。

理論で終わらない実践的な学びが得られるのが、情報学部の魅力だと思います。現在受講している「異文化コミュニケーション論」では、グループワークで考えを共有し、問いについて理解を深める、という活動をしています。机上で学ぶだけでなく、学びを運用して能動的に参加する講義が多いのが特徴です。また、英語学習のサポートが手厚い環境にあります。教養としての英語に加え、ビジネスイングリッシュやTOEICに関する講義が開講されています。英語学習に力を入れたい人にも適した学部です。



「一つの分野に絞りたくない」を叶えてくれる場所



もともと英語教員志望だったのですが、進路を決める中で、 教育に対して別の視点からアプローチすることも可能性として 考えていました。教員という目標がなくなったときに、一つの 分野に絞ることなく学びたいという意識があったので、情報学 を軸に様々な学問分野に触れることができるこの学部は私に ぴったりだと思い、志望しました。

心理学に興味を持ち人文情報プログラムを選択した私にとって、「社会心理学」という講義は印象深いものでした。なぜ人はこの行動をするのか?という身近な疑問に対して、答えが言語化されて腑に落ちることが多いです。将来的には、大学院進学を見据えています。情報学部で幅広く学び、たくさんの可能性を見つけたいです。

人文情報プログラムで学べる主な分野

このプログラムの科目は、三つのグループから構成されています。

一つ目は、語学とコミュニケーションに関する科目で、人文情報プログラムの基盤として位置づけることができます。 プログラムの科目としては、「専門外国語 1」、「専門外国語 2」、「言語学的コミュミケーション論」、「マスコミュニケーション ン理論」、「社会学的コミュニケーション論」、「異文化コミュニケーション論」などがあります。

二つ目は、メディアと文化の諸相に関するもので、人文情報プログラムの科目としては、「ソーシャルメディア論」、「身体メディア論」、「現代文化論」、「映像産業論」、他プログラムの科目でこのグループに位置付けられるものとしては、「情報産業基礎論」、「政策情報論」などがあります。

三つ目は、高度情報化社会における人々の生に関する科目で、人文情報プログラムには「近・現代科学哲学」、「歴史情報論」、「芸術表象論」、「批判的メディアリテラシー」、「計量文献学」といった科目があり、他プログラムの科目でこのグループに位置付けられるものとしては、「ゲーム理論」、「医療情報学」などがあります。

以上のような科目グループの授業を横断的に受講することで、高度情報社会に生きるわれわれ人間とその文化を深く、 広く理解することを目指します。





社会共創プログラム

社会的課題の解決および社会目標の達成のための システム(制度)の構築や方策を提案できる能力を養成します。



授業紹介



ICT 産業を中心とした情報産業の現状と特質を解説していきます。情報産業は多くの製造業やサービス業とは異なった特徴を持ちます。

例えば、ジュースなら他人が どれだけそのジュースを消費し ているかは、自分の消費にさし て影響を与えませんが、情報産 業は違います。

LINE 等の通話アプリは自分以外の利用者が多い程、自分が利用する価値が高まります。

こうした特質は、無料での提供等、他の産業にはない現象を 生じさせます。

ゼミ紹介

実証経済分析という経済学のゼミです。データを使って、原因と結果を明らかにしたり、 特定の産業や企業の生産性の推移を算出した りします。

例えば、自動運転などのスマート農業が農家の利益を増大させるか、SDGsへの取り組みと企業の生産性の関係といった感じです。

計量経済学や OR の手法を使って分析していきます。

これらは数学を用いますが、入ゼミ時点での数学力は特に問いません。数学が苦手だが、 経済分析をしてみたい人向けのゼミと言えます。



在学生インタビュー

「やりたいこと」ができる環境がある

公務員になるという夢を叶えるため、情報学部を志望しました。社会共創プログラムでは、公務員試験を見据えた講義が開講されています。私が今、特に力を入れているのは憲法の勉強です。憲法はその国の性格を表しており、詳しく勉強すると興味深いことばかりです。

また、群馬大学は部活・サークル活動が活発で、私は現在、群馬大学フィルハーモニックオーケストラ「GUPO」の一員として活動しています。高校生の時からオーケストラをやっていて、大学に入ってからも続けたいと思っていたので、こういったサークルがあるのは嬉しかったです。他にも、メサイヤ管弦楽団・合唱団や OB・OG のオーケストラ部に所属し、勉強と部活で充実した学校生活を送っています。



夢を見つけて、夢を追いかける場所



高校時代、進路選択で悩んでいたときに群馬大学の説明会に参加し、情報学部の存在を知りました。1年次は文理を問わず情報学の基礎を学び、2年次から希望のプログラムに進む、というカリキュラムのこの学部は、将来の進路が決まっていない私にぴったりの学部だと感じました。今は公務員を目指し、社会共創プログラムで憲法や民法など、法律系の勉強に力を入れています。

課外活動として、生協学生委員会に所属しています。生協学生委員会は、生協組合員向けに夏祭りや交流会などの様々なイベントを企画・運営している委員会です。企画の実行を通して、課題解決能力、プレゼン能力が身に付けられます。公務員試験の勉強と委員会活動を両立して、社会で活躍できる人材になりたいです。

社会共創プログラムで学べる主な分野

このプログラムの科目は、四つのグループから構成されています。

一つ目は、官公庁だけでなく社会の様々な組織(企業、政党、学校等)における政策決定過程、政治・行政過程と情報とのかかわり、情報化社会にとって重要と思われる諸政策、情報と法との関連等を幅広く学ぶもので、「情報社会と人権」、「政策情報論」、「情報政治論」、「情報社会と私法」、「地方自治1」、「環境政策」、「情報法1」、「環境法1」などがこれに属します。

二つ目は、政策決定の指針となり、また行政の基準でもある重要な諸法律を学ぶもので、ここでは、各種公務員試験や、 資格試験に必要な伝統的な法学の諸分野が用意されています。「憲法1」、「行政法1」、「民法1」、「経済法・知的財産法」、「企業法」、「刑法」などがあります。

三つ目は、主として、経済システムの基本的メカニズムを学ぶもので、「経済学基礎論」、「マクロ経済学」、「ミクロ経済学」といった総括的な取り扱いを行う科目と、「生活経済政策」、「金融論」などの各論的に展開する科目があります。

四つ目は、経済システムの中で生産・分配の機能を担当する経済主体である営利組織(企業)、非営利組織の構造、行動、成果(評価)に焦点をあてる経営学・会計学系統の科目があります。すなわち、「経営学入門」、「経営組織論」、「経営戦略論」、「会計学 1」などです。近年、コンピュータの利用や情報化の進展が著しいこの領域の実体を並行して学ぶことになります。このように四つに分けましたが、内容的には有機的に密接に関連しています。



データサイエンスプログラム

ビッグデータを情報システムを利用して収集する方法を設計し、 データをもとに目的とする価値に適合した解決策を導く能力を養成します。

授業紹介



これから研究をはじめる皆さんに 研究方法の基礎となる方法論につい て幅広く学ぶ講義です。科学的研究 の進め方の基礎をなす探索的研究 と仮説検証的研究について学び、調 査設計と実施法の概要を理解しても らいます。量的・質的データの違いに ついて理解し、調査を実施するため に必要な知識と手順(リサーチクエ スチョンの設定、対象者の選定とデ ータ収集・整理、質問項目の設定、集 計と解析、結果のまとめ方)を学び、 研究目的に応じた適切な調査研究 計画を立案し実施するために必要な 知識を習得します。社会調査士のB 科目に対応しています。

ゼミ紹介

ゲノム解析、バイオインフォマティクス が進むにつれデータサイエンスの力量を 兼ね備えた疫学者や医療職がますます 重要となっています。

本ゼミでは情報学の知識を持ちながら 医学分野で活躍したいと考えている方の ために疫学の体系的理解と技能の習得、 解析結果を実社会でどのように応用して いくのか、正しい情報をどう普及していく か医療広告などを考える研究室です。



在学生インタビュー

新しいことに挑戦し、可能性を掴む

これまでやったことがない「新しいこと」をしたい と思っていた私は、新設学部である情報学部に惹かれ ました。情報学という比較的新しく、幅広い学問分野 に挑戦しようと、この学部への進学を決めました。近 年、データが重要視されており、確率統計や機械学習 に興味があったので、データサイエンスプログラムへ 進むことに決めました。

現在は知り合いの立ち上げた事業でデータ分析やマーケティングの面からサポート・勉強させてもらっています。これからも色々な場所に行き、たくさんの人に出会い、様々なことを考えて、自分の可能性を広げていきたいです。



「生きた知識」を身につけて、活躍する人材に



行きたい学部が明確に決まっていなかった私は、2年次からコースが分かれるカリキュラムに惹かれ、情報学部に進学しました。元々数学が好きだったことに加え、データ分析にも興味があったので、データサイエンスプログラムに進みました。「経営科学」という講義では、「どのように効率良く生産するべきか?」という問題について、架空の企業を想定しながら、考えを深めています。

放課後は、FBOと呼ばれるビックバンドジャズサークルに所属し、活動しています。サークル活動の良いところは、キャンパスの異なる他学部の人と交流ができるところにあると思います。経験を積んで、将来は、データサイエンスを用いて社会問題を解決したいです。

データサイエンスプログラムで学べる主な分野

このプログラムの授業科目は四つのグループに分けられます。

第一に、データサイエンスの基礎を学ぶ科目です。「確率統計2」、「確率統計演習」、「多変量解析」、「機械学習」、「時系列解析」、「ベイズ統計学」、「ノンパラメトリック解析」、「空間統計」がこれに該当します。

第二に、OR・意思決定科学に関する科目です。何かしらの意思決定が求められる場面で「どうするのがベストか?」を科学的に導き出すための理論を学びます。「数理最適化」、「経営科学」、「意思決定と社会的選択」、「ゲーム理論」、「シミュレーション」がこれに該当します。

第三に、新たな価値創造・調査・応用に関する科目です。調査や実験を信頼できるものにするための方法論や、データサイエンスの諸分野への応用を学びます。「調査・実験デザイン」、「計量経済分析」、「医療 AI」、「医療 情報学」、「学習データ分析」がこれに該当します。

第四に、データエンジニアリングに関する科目です。大規模なデータの利活用を自らの手で行なうためのスキルを身につけます。「プログラミング演習1」、「プログラミング演習2」、「データエンジニアリング」、「データマイニング演習」、「画像処理」がこれに該当します。



計算機科学プログラム

計算機や情報ネットワークをその数理的原理から理解し、 人工知能や各種情報システムを研究開発できる能力を養成します。

授業紹介



この講義では、情報処理を学んでいく上での基礎演習として ExcelとUnixを学びます。

私はExcelの演習を担当しています。文系・理系を問わず、業務や研究を進める上で知っておくべきExcelの便利な機能や関数を体系的に学びます。学生に実際に手を動かさせて、Excelの便利さを実感させるよう心がけています。企業で働いていた経験をもとに、個々の機能や関数が業務のどういう状況で利用されるのか、どう便利なのかも説明します。

ゼミ紹介

ゼミでは、認知科学とユーザインタフェースデザインを学びます。毎回、学生が自分の担当パートを講義して、それをもとに全員で議論します。専門知識を得るだけでなく、疑問を感じる姿勢、問題を見つける力、説得力あるプレゼン、相手に配慮した議論の仕方など、幅広い学びを得ることが狙いです。

また、ゼミの有志で、世の中にない新感覚の書籍を学生同士で作ってもらっています。 共同でものづくりをする難しさと喜びを体験してもらいたいと考えています。



在学生インタビュー

未来に繋がる、技術を磨く

中学生の頃、趣味で簡単なゲームを作った際、友達に喜んでもらえたことがきっかけで、ゲームクリエーターになりたいと思うようになりました。情報学部ならこの夢を叶えられると思い、志望しました。

計算機科学プログラムでは、プログラミングを学ぶ講義が 多く開講されています。ゲームを作るにはC言語の学習が必 要不可欠なので、プログラミング演習の講義には特に力を入 れています。他にも、人工知能について学べる講義があり、 高校生の頃に人工知能の研究をしたことがあるくらい興味が ある内容なので、これらの講義は楽しいです。プライベート でも、暇なときにゲームを作っています。実践的な講義を通 して、より高いプログラミング技術を身につけたいです。



幅広いから、学びたいことが見つかる



高校時代放送部に所属し、ドラマやドキュメンタリーを制作した経験から、映像を使った仕事がしたいと思うようになりました。動画や映像に関係する学問を探していたところ、情報学には近しいものがあると感じ、情報学部を志望しました。工学部の中の情報系ではなく、情報学について様々な側面から学ぶことができるこの学部に惹かれました。

課外活動として、群馬大学の学生広報大使をしています。私は主に YouTube や SNS に載せる、大学を PR する動画の撮影・編集をしています。入学前は、漠然と映像に関わる仕事がしたいと思っていただけでしたが、広報の活動を通して、動画を使って何かの魅力を伝える仕事がしたい、という意識を持つようになりました。学生の間に多くのスキルを身につけ、将来に活かしたいです。

計算機科学プログラムで学べる主な分野

このプログラムの授業科目は大きく二つのグループに分けられます。

一つ目は「基礎科目群」であり、情報科学に関する様々な知識や技術を修得するために必要となる基礎理論やソフトウェア開発に必要となるプログラミング言語などの知識や技術を修得するための科目です。これには、「確率統計2」、「離散数学2」といった学部基盤教育科目の内容をより高度に学ぶ科目や「形式言語とオートマトン」のような計算機動作の数学的モデルを学ぶ科目、「プログラミング演習」のようなプログラミング技術を高める演習、「情報科学実験」のような計算機の仕組みを学ぶための実験などの科目があります。

二つ目は「応用・展開科目群」であり、「基礎科目群」で修得した知識や技術をベースにして、さらに情報科学における様々な分野の知識や技術をより深く学修するための科目です。これには、「人工知能」、「情報ネットワーク」、「コンピュータグラフィックス」のような現在世の中で広く利用されている情報技術の仕組みを学ぶ科目だけでなく、「ディジタルシステム設計」のような計算機ハードウェアの設計に関する科目や「ソフトウェア工学」のようなソフトウェア開発工程に関する科目などもあります。



留学とGFL

留学プログラムに参加してみませんか?

本学部には、長期や短期の留学プログラムがあります。留学先で取得した単位は、認定された場合、 卒業単位に含めることも可能です。交換留学であれば、長期留学をして、4年間で卒業した方もいます。 春季・夏季には、短期のプログラムが実施されています(昨年はオンラインによる実施)。 皆さんも、群馬大学のプログラムを通して、海外に触れて、学んでみませんか?

協定校一覧



留学体験談~スロベニアに留学して~



プロフィール 矢原 涼帆(Yahara Suzuho) 社会情報学部2021年度卒 三陽金属株式会社勤務 留学先:スロベニア共和国 ・2週間の短期研修(2018年3月)・リュブリャーナ大学へ1年の長期 留学 (2019年10月~2020年9月)

スロベニアでの短期研修を通して、もっとこの国で学びたい、ヨーロッパの人々の考え 方を理解したいと強く思ったからです。研修中、スロベニアは日本と比べて男女平等への 意識が日常に根付いていると感じました。私はジェンダー論に関心があったため、リュブ リャーナ大学ではジェンダーに関する講義を履修しながら、卒業論文として"絵本の中に おける女性キャラクターの役割"というテーマで、日本とスロベニアの子どもたちによく

読まれている絵本の比較研究を行っていました。学 業以外では、現地の友人と一緒に、スロベニア/クロアチア/オーストリア/ドイツ等、様々な場所に観 光に行き、とても充実した日々を過ごしていました。

留学を通じて、現在はメーカーの海外営業をしています。交渉は一筋縄では行かず、日々悩みながら取り組んでいますが、留学で得た語学力をもとに、お客様により満足いただける価値を提供していきたいです。



スロベニアの街 ピラン

GFL(Global Frontier Leader)とは?

グローバルフロンティアリーダー(GFL)とは、国際理解を含む幅広い教養と、日本語・外国語における優れたコミュニケーション力をもち、国内外において主体的に活動できる人のことを指します。

情報学部のGFL育成コースでは、世界と地域を結ぶグローカルな視点をもち、情報分野における研究・開発・課題解決の場面で積極的に活躍する、フロンティアリーダーとなれる人材の養成を目標としています。

Voice ~GFLで広がる可能性~

群馬大学情報学部情報学科2年の小椋美佳と申します。私がGFL活動に参加した理由は、GFL活動のコンセプトが多様な人と繋がり、色々な価値観と出会うことで異なる考え方を知り、そこから刺激を受けたいという私の思いに通じているからです。GFLは広範囲にわたる、多種多様な活動を開催しています。具体的には、著名な講師の講演を拝聴するような特別講演会から、模擬国連、グローバル交流セミナー・サマーセミナー、スペシャルセミナーのようなチームを組み多様なGFL生と協力し共同作業をする、双方向的な活動まであります。これらの活動を通して、英語力を高めたり、異文化理解を深めたりすることだけではなく、新しい友達と出会い、学部を越えた交流で視野開拓ができ、自分の可能性を無限に広げているように感じます。



小椋 美佳 情報学部2年

ちなみに、私は今、2021年度GFL総リーダー兼GFL共同教育学部・情報学部リーダーとして、他の学部リーダーと先生の方々と新しいGFL活動を企画しています。今後もGFL生としてグローカルな視点を持ち、情報と自分が専攻する経済分野における課題解決に臨みたいと思います。

留学までの流れ

情報収集

語学力獲得など書類の準備・

}

学内選者

受け入れ願いを留学先へ

渡航手続きなど ビザ申請・

留学

単位認定

学内選考

選抜試験の願書を提出し、試験を受けます。この試験に合格すると、協定校への派遣が内定します。選抜試験は7月末、10月末、1月末を予定しています。

短期留学

短期研修プログラムは、選抜試験を受けずに参加することができます。夏休みか、春休み中に、2週間から1カ月の短期留学を実施している協定校もあります。

単位認定

留学先で取得した単位は、本学部の卒業に必要な単位の一部として認められる場合があります。本学部に対応する科目が存在しない場合、一定の制限がありますが、自由選択科目として該当科目の単位を認められることがあります。

就職支援•進路情報

就職率 96%

※情報学部の母体となった社会情報学部の就職率

就活支援スケジュール(予定)

就活スタートアップ講座(3年生・院1年生)

4月 インターンシップ説明会(2、3年生・院1年生)

インターンシップ・エントリーシート対策講座 (2、3年生・院1年生)

実践①自己分析講座 Part1 (3年生・院1年生)

5月 公務員試験直前対策講座(4年生・院2年生)

公務員試験対策講座(2、3年生・院1年生)

実践②自己分析講座 Part2(3 年生・院 1 年生) **6月**

実践③企業研究講座(3年生・院1年生)

就職活動基礎講座(1年生)

7月 就活マナー講座(3年生・院1年生)

インターンシップ実習事前講座(2、3年生・院1年生)

インターンシップ成果報告会(2、3年生・院1年生)

10月 SPI 筆記試験対策講座(3年生・院 1年生)

実践④エントリーシート講座 Part1 (3年生・院1年生)

実践⑤エントリーシート講座 Part2 (3年生・院1年生)

11月 公務員基礎知識講座(1、2年生)

実践⑥面接講座 Part1(3 年生・院 1 年生)

実践⑦面接講座 Part2(3 年生・院 1 年生) **12 月**

就職活動体験発表(2、3年生・院1年生)

公務員等業務概要説明会(1、2、3年生・院1年生)

1月 荒牧地区業界研究セミナー (荒牧地区合同企業説明会) (1、2、3年生・院1年生)

2月 就職活動直前講座(3年生・院1年生)

キャリアサポート体制

キャリアサポート室

キャリアサポート室は、学生一人ひとりの 適性にあった進路決定ができるよう就職活動 の支援を行っています。具体的には、1年次 より学年に応じて、キャリア計画、キャリア 設計をはじめとする学修意欲の向上を図り、 インターンシップにおいては、社会的に必要 な能力や実践的な能力の育成、希望する企業 等へのマッチング及び申請支援、実施に関す る事前説明会、実習講座及びマナー教育並び に実習後の在学生への体験報告会等を実施し ています。

キャリアサポート室では、各企業からの求 人票・会社案内、先輩方の就職活動報告書、 就職関連図書の貸出し・閲覧などができます。 また、公務員用受験案内についても取り揃え ています。

(企業、官公庁などパンフレット約3,000件)

キャリアカウンセリング

就職の相談に応じるため、キャリアカウンセラーが配置されています。キャリアカウンセラーは、就職だけでなく生涯設計を踏まえての幅広い相談に応じることができる専門家です。是非、気軽に相談をしてください。

特徴ある就職支援セミナー

毎年、外部から講師を招き公務員試験対策セミナーを開催しています。過去問を中心にした実践的な内容で、例年は10月から12月にかけて全18回開催しています。公務員を目指そうとする人は早めの心構えが必要です。早くからこうしたセミナーに参加しておくのがおすすめです。

情報学部の母体となった社会情報学部 理工学部電子情報理工学科情報科学コースのデータとなります

●印刷・同関連業

株式会社アプロ、株式会社 JOETSU

●鉄鋼業,非鉄金属・金属製品

株式会社キーテクノロジー、株式会社北川鉄工所

●電子部品・デバイス・電子回路

株式会社鈴木、太陽誘電株式会社、アドバンテスト株式会社、

セイコーエプソン株式会社、ニチコン株式会社、ラピステクノロジー株式会社、 ルネサスエレクトロニクス株式会社、株式会社アサヒ、株式会社アドテックス、 株式会社ソフィア、新日本無線株式会社

●建設業

積水ハウスリフォーム株式会社

■電気・情報通信機械器具製造業

株式会社ヒップ、鹿島エレクトロニクス株式会社、日本信号株式会社

●輸送用機械器具製造業

山田製作所、小倉クラッチ株式会社、本田技研工業株式会社、しげる工業株式会社

製造業(衛生陶器製造)

株式会社ハウステック

●製造業(食料品・飲料・たばこ・飼料)

株式会社マンナンライフ、味の素 AGF 株式会社

●製造業(はん用・生産用・業務用機械器具製造業)

株式会社ユーコーポレーション、ファナック株式会社、マックス株式会社

●製造業 (その他製造業)

アイアース株式会社、株式会社アルファ

●電気・ガス・熱供給・水道業

長野都市ガス株式会社、株式会社日水コン、三菱電機ビルテクノサービス株式会社、 東日本電気エンジニアリング株式会社、明電プラントシステムズ株式会社

●運輸業,郵便業

清和海運株式会社、西武鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社

●卸売業

ユアサプライムス株式会社、株式会社 JR 東日本商事、株式会社あづま商店、 新明電材株式会社、株式会社良品計画

●小売業

はるやま商事株式会社、株式会社ウェアーズ、株式会社フレッセイ、 株式会社ベイシア 流通技術研究所、株式会社ホンダカーズ栃木中央、 株式会社ヤマダホールディングス、株式会社原田、群馬ダイハツ自動車株式会社、 群馬日産自動車株式会社、生活協同組合コープぐんま

●金融業

あかぎ信用組合、しののめ信用金庫、株式会社栃木銀行、桐生信用金庫、 長野県信用組合

●保険業

ジブラルタ生命保険株式会社

●不動産取引・賃貸・管理業

株式会社 群馬総合土地販売、株式会社一条工務店、群馬セキスイハイム株式会社

●不動産業・物品賃貸

森ビル株式会社

●情報通信業

T&D 情報システム株式会社、あさかわシステムズ株式会社、

ぐんぎんシステムサービス株式会社、コムチュア株式会社、

サンデンシステムエンジニアリング株式会社、システム・アルファ株式会社、ユニシステム株式会社、一般社団法人ICTまちづくり共通プラットフォーム推進機構、株式会社 YSK e-com、株式会社アクト、株式会社アルテニカ、株式会社クレスコ、株式会社ココト、株式会社コモドソリューションズ、株式会社ジーシーシー、株式会社ジェーエムエーシステムズ、株式会社システムインテグレータ、

株式会社パーソルプロセスアンドテクノロジー、 株式会社フォーミュレーション I.T.S.、株式会社フューチャーインフィニティ、

株式会社プロコード、株式会社ベルパーク、株式会社両毛システムズ、松竹株式会社、

上毛新聞社、日本ビジネスシステムズ株式会社、日本放送協会、富士通株式会社、

NEC ネッツエスアイ株式会社、NTT 東日本グループ会社 < エンジニア >、

カービュー株式会社、ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社、

キャノンitソリューションズ、コンピュータ・テクノロジー株式会社、

ナレッジサイエンス、リコー IT ソリューションズ株式会社、

株式会社 エル・ティー・エス、株式会社 CRANE、株式会社 NTT データ MSE、

株式会社 NTT データビジネスブレインズ、株式会社 OSK、株式会社 ZOZO、

株式会社トラストシステム、株式会社ナンバーワンソリューションズ、

株式会社リクルート R&D、株式会社ワールドインテック、株式会社図研、

株式会社日立ハイシステム21、株式会社日立産業制御ソリューションズ、

関綜エンジニアリング株式会社、日研トータルソーシング株式会社、

日本システム開発株式会社、両毛システムズ、両毛システムズ株式会社

●学術研究・専門技術サービス業

セコム上信越株式会社、大島会計事務所

●生活関連サービス業, 娯楽業

株式会社アミパラ、株式会社イトマンスイミングスクール、株式会社栄久

●教育,学習支援業(学校教育)

学校法人高崎健康福祉大学、群馬医療福祉大学、ITTO 個別指導学院館林駅前校

●医療業, 保健衛生

桐生地域医療組合桐生厚生総合病院

●社会保険・社会福祉・介護事業

SOMPO ケア株式会社、一般財団法人船員保険会、

社会福祉法人 前橋市社会福祉協議会、社会福祉法人前橋あそか会

●複合サービス事業

高崎市農業協同組合、埼玉県信用農業協同組合連合会、

全国農業協同組合連合会群馬県本部

●サービス業 (その他)

株式会社総合オリコミ社、株式会社E&W、株式会社セントラルサービス、株式会社ライズプランニング、株式会社総合PR、松竹芸能株式会社、パーソルキャリア株式会社

●国家公務員

厚生労働省群馬労働局、国税庁関東信越国税局

●地方公務員

群馬県、群馬県警察、前橋市、高崎市、太田市、館林市、みどり市、板倉町 千葉県、長野県

募集人数

入学定員		特別	一般選抜			
	学校推薦型	帰国生	社会人	私費外国人留学生	前期日程	後期日程
170名	50 名 (※)	若干名	若干名	若干名	96名	24 名

※学校型推薦の募集人数 50 人には、プログラム特別枠最大で 20 名及び GFL 特別枠若干名を含みます。

昨年度志願者・合格者・合格者平均点

	古作 1 米	- 	合格者			合格者平均		
	募集人数	志願者	口俗伯		満点	共通テスト	総得点	
前期日程	96名	256 名	110名	一科目判定	1300点	565.97	852.25	
				二科目判定		579.66	861.79	
後期日程	24 名	205 名	27 名	小論文重視型	1300 点	564.71	863.17	
				共通テスト重視型	1000点	630.16	697.59	

[※]詳細は「入学者選抜に関する要項」別表3を参照してください。

入試 (一般選抜・特別選抜) について

<一般選抜>

	前期日程				後期日程			
配点	大学入学共通テスト 900 点 学力検査 400 点				(ただし後期・共通テスト重視型のみ 100 点)			
	利用教科・科目は、前期・後期ともに、全型共通科目 a~c のいずれかの方を加えたものになります。							
大学入学共通テスト・利用教科・科目	全	国語	国必須			地理 歴史	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B	から1
	全型共通	数学	字 二	から 1 から 1	b	公民	現代社会 倫理 政治経済 倫理・政治経済	から1
		外国語	英独仏中韓	から 1		理科	ア:物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	から2
	l			から2			または	±, > 1
		地理 歴史	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B	W62			イ:物理 化学 生物 地学	から1
	a	理科	ア:物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	から2		地理 歴史	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B	から1
			または イ:物理 化学 生物 地学	から1		公民	現代社会 倫理 政治経済 倫理・政治経済	
	a・・・ア:5 教科 8 科目 イ:5 教科 7 科目 b・・・ア:6 教科 8 科目 イ:6 教科 7 科目 c・・・ウ:5 教科 8 科目 エ:5 教科 7 科目となります				С	理科	ウ:物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎 及び	から2
							及び 物理 化学 生物 地学	から1
							または	
							工:物理 化学 生物 地学	から2
_								
個 別 学	「数 数 数 A 数 B」もしくは 数学 「数 数 数 A 数 B」から 1			小論文 (試験中に文系型または理系型いずれかを選択)				
個別学力検査内容	コミュニケーション英語基礎 外国語 コミュニケーション英語 ・ ・ 英語表現 ・							
谷								

%詳細は「入学者選抜に関する要項」別表 3 を参照してください。



入試情報→ ←募集要項



<特別選抜のうち学校推薦型選抜 **|** 【大学入学共通テストを課さない)>

特別選抜では、出身学校長が責任をもって推薦でき、 合格した場合は入学することを確約できることが求められます。

●一般枠

<出願要件>

調査書の学習成績全体の評定平均値が 3.8 以上

く選抜方法>

面接・・・個人面接 15 分 面接員複数 小論文

●プログラム特別枠

く出願要件>

以下の各プログラム内の要件のいずれかに該当すること

- A 人文情報プログラム
 - 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が 3.8 以上
 - 2. 学習成績概評が B(4.2~3.5) 以上で、国語の評定平均値が 4.3 以上
- B. 社会共創プログラム
 - 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が 3.8 以上
- 2. 学習成績概評が B(4.2~3.5) 以上で、地歴・公民の評定平均値が 4.3 以上 C. データサイエンスプログラム
 - 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が 3.8 以上
 - 2. 学習成績概評が B(4.2~3.5) 以上で、数学の評定平均値が 4.3 以上
 - 3. 学習成績概評が B(4.2~3.5) 以上で、次の i~iii のいずれかを取得していること
 - i. 実用数学技能検定: 準 1 級以上
 - ii. 統計検定:3 級以上
 - iii. 情報処理技術者試験(どの試験区分でも可)
- D. 計算機科学プログラム
 - 1. 調査書の学習成績全体の認定平均値が 3.8 以上
 - 2. 学習成績概評が B(4.2~3.5) 以上で、数学の評定平均値が 4.3 以上
 - 3. 学習成績概評が B(4.2~3.5) 以上で、次の i~iii

のいずれかを取得していること

- i. 実用数学技能検定: 準 1 級以上
- ii. 統計検定:3級以上
- iii. 情報処理技術者試験(どの試験区分でも可)

なお、プログラム特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。加えて、プログラム特別枠に出願する場合は、A から D のいずれか 1 つを選択して下さい。

<選抜方法>

一般枠に準じます。面接時間は 20 分です。

●GFL(グローバルフロンティアリーダー) 特別枠

<出願要件>

以下のいずれかに該当していること

- 1. 調査書の学習成績全体の評定平均値が 3.8 以上
- 2. 学習成績概評が B(4.2~3.5) 以上で、英語の評定平均値が 4.3 以上
- 3. 学習成績概評が B(4.2~3.5) 以上で、

次の i~iv のいずれかを取得していること

- i. 実用英語技能検定 (英検): 2 級以上
- ii. TOEIC Listening&Reading Test: 550 以上 (団体向けの TOEIC-IP は認めるが、IP テスト (オンライン) は除く)
- iii. TOEFL-iBT: 42 点以上 (Home Edition は除く)
- iv. GTEC(4 技能)(有効期間内の OFFICIAL SCORE CERTIFICATE に限る): 1105 点以上

なお、GFL 特別枠・一般枠併願で出願する場合、一般枠の出願要件も満たしている必要があります。

く選抜方法>

一般枠に準じます。面接時間は 20 分です。

<一般選抜・特別選抜 お問合せ先> 群馬大学 学務部 学生受入課 入学試験係 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2 電話 027-220-7150/7151/7152 FAX 027-220-7155

<入試スケジュール>

一般選抜 特別選抜
出願期間 11/1~11/7
学力試験 11/19
合格発表 12/6
入学手続き ~ 12/14

くその他>

必要となる費用

検定料 17,000円 入学料 282,000 円 授業料 年額 535,800 円 20,000円 後援会費 同窓会費 20,000円 学生教育研究災害障害保険料 3,300円 学研災付帯賠償責任保険料 1.360円 荒牧クラブ・サークル協議会費 5,000円 テキスト代 (選択科目による) 年額約 20,000 円

く3年次編入学>

3年次編入学試験の出願資格等には、一般と社会人があります。 詳細は学生募集要項をご覧ください。

く選抜方法>

面接・・・個人面接 一般 12 分、社会人 20 分 面接員複数 小論文(出願時点で志望したプログラムによって文系型または 理系型のいずれかを選択)

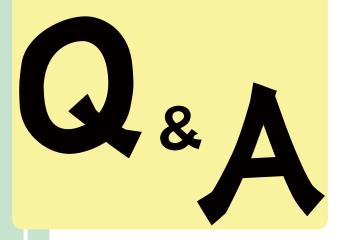
出身学校における成績等

<3年次編入 お問合せ先>

群馬大学 情報学部 教務係 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2

電話 027-220-7404/7413 FAX 027-220-7405

教えてヤンパイ!



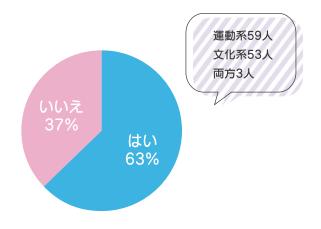
実際の大学生活ってどんな感じなんだろう・・・・? 大学生のリアルな実態を探るべく、 住まいからアルバイト、部活やサークル、 お金のことまで、社会情報学部と 情報学部の学生にアンケートを行いました! (2022年6月実施)

> 回答総数 182 人 回答者の学年内訳 1年生 147人 2年生 11人 3年生 23人 4年生 1人

Q1.出身地はどこですか?

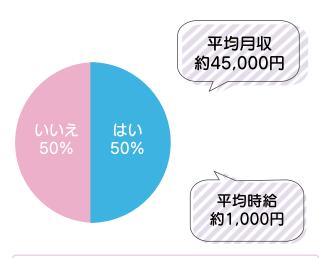
関東 128 群馬 81 埼玉 19 栃木 10 茨城 6 千葉 3 東京 5 神奈川 4 東北 12 九州·沖縄 4 四国·中国 3 近畿 3

Q2.部活やサークルに 所属していますか?



関東が占める割合が多いものの 全国各地から入学者がいます!! 複数の団体をかけ持ちしている人もいます!!

Q3.アルバイトはしていますか?



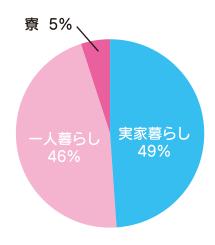
Q4.奨学金を 利用していますか?



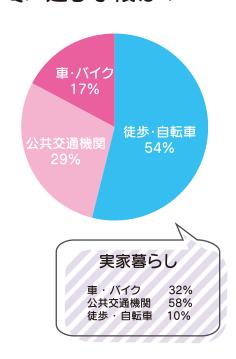
1年生の回答が大半を占めるアンケートなので、まだアルバイトを始めていない人も多いようです!!

奨学金には様々な形態があるので、 事前によく調べることを オススメします!!

Q. 居住形態は?



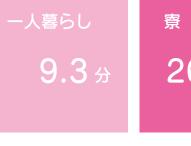
Q. 通学手段は?



Q.一人暮らしの収支って どうなっているの? (1ヶ月平均)

生活費 約68,000円 位送り 約40,000円 家賃 約35,000円

Q. 通学時間(片道)は?(平均)

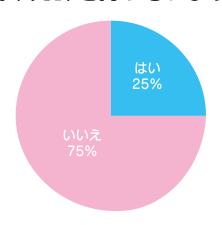


26.1分

実家暮らし 64.2 分

3時間かけて 通っている 学生もいたよ…!

Q. 自動車免許を持っていますか?



ー年生の回答が大半を占めるアンケートなので 免許をまだ持っていない学生が多いようです。 また、自動車免許を持っている学生のうち

73%が車を持っています!!

荒牧キャンパスには広い駐車場があるので 申請を出せば誰でも車で通学することができます。 (※距離による規定があります。)

> 大学生活では、今まで以上に活動の 幅が広がり、自分の好きに使える時 間が増えます。

> アンケート結果を参考にしていただければ幸いです♪

荒牧キャンパスまでのアクセス



※地図は南北方向を縮めてあります

JR 両毛線、前橋駅下車

関越交通バス(渋川・小児医療センター行き または 群馬大学荒牧行き)に乗車

バス:JR 前橋駅 北口2番 乗り場 「群馬大学荒牧」または「前橋自動車教習所前」下車

JR 上越線、渋川駅下車 関越交通バス(前橋駅行き)に乗車 「群馬大学荒牧」または「前橋自動車教習所前」下車 所要時間 25分

所要時間 **30**分 群馬大学 HP



情報学部 HP



群馬大学公式 SNS











編集後記

パンフレット制作にあたって、私たちは「まじわる つながる ひろがる」というテーマを設定しました。情報学部の特徴は、様々な分野に興味を持つ人が集まり、共に学び、その視野を拡大させる、というところにあると私たちパンフレット委員は考えます。パンフレットを手に取っていただいたあなたに、情報学部の魅力が少しでも伝われば幸いです。

このパンフレットは、教職員の皆様、紙面へご協力いただいた学生および卒業生の皆様、制作に関わっていただいたたくさんの方々の支えがあったからこそ、無事発行することができました。心より感謝申し上げます。

今後も情報学部について、在学生の目線を交えて発信していきますので、どうぞよろし くお願いいたします。

情報学部パンフレット制作学生委員一同



情報学部パンフレット制作学生委員会

神保朱里 今井ゆい 北澤佳歩 小山友菜 増田日菜里

群馬大学情報学部案内 2023 発行:群馬大学情報学部広報室

2022年7月